

<関東部会の皆様>

まもなくペンテコステの日がまいります。皆さまおかわりなくお過ごしでしょうか？

5月の例会では、

「ダッハウ強制収容所をめぐって—生命倫理のいのちの課題」 という内容で、沖永隆子氏からお話をうかがいました。ナチスの行ったホロコーストの原点は「社会的弱者」（身体障害者、精神障害者、高齢者、小児患者）「非社会的な人々」等、「生きるに値しないもの」の抹殺であったという思想は相模原障害者殺傷事件に見られるように現代でも生きている。これに対して「夜と霧」の著者 V.E フランクルの紹介を通し、『社会の役に立つという事は、人間存在を測る事ができる唯一のものさしでは絶対にない』『ひとりひとりの人間が唯一であり、一回きりであることがその人の価値』と沖永氏は語られました。

「生命・医療倫理学」のご専門の立場から若い学生たちを教えておられる沖永氏の力強い言葉に勇気をいただきました。

6月例会のお知らせをいたします。

6月10日（土）：17時～19時：信濃町教会

☆☆JCOS定時総会が信濃町教会で開催されるため例会時間変更 ☆☆

(講師) 長松康子氏 「アスベストの話と、WHOでの体験」

聖書：詩編23 讀美歌21：122 「縁も深き」

(司会) 石井光子氏

聖ルカ国際大学の長松氏が大変興味深いお話を下さいます。

看護学部の皆さま始め、是非ご出席ください。

(場所)：日本キリスト教団 信濃町教会

(JR 総武線信濃町駅下車徒歩5分、外苑東通り四谷3丁目方向・慶應病院煉瓦館向い)

東京都新宿区信濃町30 TEL:03-3351-4805 <http://www.shinanomachi-c.jp/>

(JCMA関東部会長 石井光子)

今後の関東部会例会予定：詳細は間近に再度お知らせいたします。ご予定下さい。

いずれも、(場所) 信濃町教会 16時～18時予定（奇数月は17時30分まで）

7月8日（土）：佐藤智先生を語る② DVD「在宅医療のレジェンドたち」を観て

8月25日（金）～27日（日）：JCMA総会（大阪部会担当）

9月9日（土）：木村利人氏 「戦争・平和・いのちを考える」

10月14日（土）：稻葉裕氏

11月11日（土）：島田宗洋氏 翻訳本「わたしたちはどんな死に方をしたいのか？」

（関東部会メール 連絡係り 原久子）